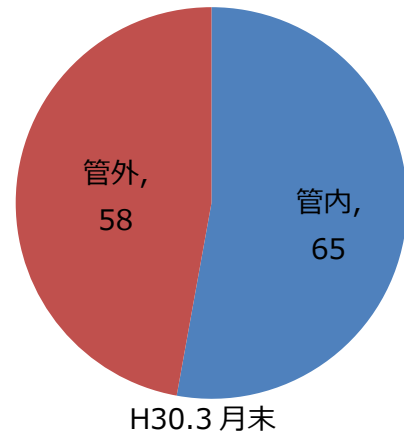


①加賀市内における高校卒業予定者の求人・就職状況

(H30 年 5 月 28 日 加賀公共職業安定所発「雇用失業情勢関係資料」より抜粋)

	H30 年 3 月末	H29 年 最終結果
就職希望者数	127	128
就職者数	127	128
内 県内	123	122
内 加賀 管内	65	78
内 加賀 管外	58	44
内 小松 管内	49	-
内 白山 管内	2	-
内 金沢 管内	7	-
内 県外	4	6



⇒2 カ年で加賀管内での就職者数は減少しているものの、市内での雇用が過半数をやや超している。

②加賀市内の高等学校における就職希望者数

(H30 年 6 月 19 日 (一社) 加賀労働基準協会発「産業事情説明会」内資料より抜粋)

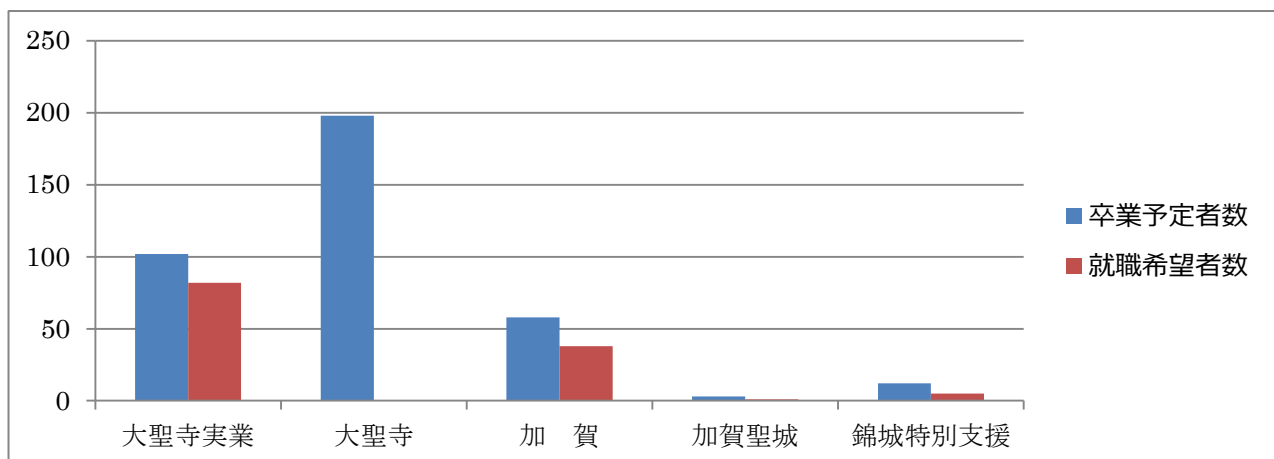
「高等学校の求職動向」より

H30 年度の市内高等学校における、卒業予定者数と学校紹介就職希望者数					
	大聖寺実業	大聖寺	加 賀	加賀聖城	錦城特別支援
卒業予定者数	102	198	58	3	12
就職希望者数	82	0	38	1	5

また、同資料では、各学校の就職指導担当者の所見が掲載されている。その中では、
大聖寺実業高校：「新規高卒者就職希望者は 80%であり、ほぼ地元を希望している」

加賀高校：「地域については、地元志向が強い」

⇒就職者が多い両学校でも、多数の地元就職が見込まれる。



高校卒業予定者の就職状況

③高校生を対象とした、就職についてのアンケート結果

(H30 年 5 月 12 日「生徒と保護者で学ぶ地元企業」のアンケートより)

大聖寺実業高校で行われた市内企業 9 社による説明会では、参加した生徒 127 名から任意アンケートを集計した。その中では、「就職するにあたり大事だと思うもの」として、「家から通えること」に 17 名が回答している。

Q. 就職するに当たり、大事だと思うものを選んでください。(3 つ以内)			
給与	87	自分のやりたいことができる仕事か	71
職場の雰囲気(社風)	68	事業内容	66
福利厚生	45	家から通えること	17
残業の有無	12	離職率	4
家族の意見	4	先輩が働いていること	2
その他(具体的に書いてください。)	休日日数、人生観		2

④加賀市とその近隣都市の平均所得試算

(2017 年 総務省「市町村税課税状況等の調」より)

自治体名	A (千円) 課税対象所得	B (人) 納税義務者数	A / B (千円) 平均所得試算	加賀市を 100 とした場合の数値
加賀市	97,908,148	31,909	3,068	100.0
金沢市	716,056,517	219,481	3,262	106.3
小松市	151,703,133	52,235	2,904	94.7
白山市	162,614,448	53,743	3,026	98.7
能美市	72,111,827	23,553	3,062	99.8
福井県福井市	398,060,209	126,988	3,135	102.2
福井県あわら市	37,526,856	13,932	2,694	87.8
福井県坂井市	124,157,826	44,336	2,800	91.3

【考察】

①②から、市内高校生は地元就職の意向が強いものの、地元 = 加賀市ではなく、加賀地方全体のことを差していることがわかる。

③から、「就職すること」に関しては、「家から通えること」= 地元就職への優先度は低く、①②の結果を踏まえると、「意思はあるものの、他の要素よりも優先順位が低い」ということがわかる。また、就職希望者が、「給与」のほか「働きがい」や「雰囲気」などを求める結果が多いということがわかる。

③④から、加賀市の平均所得は近隣都市と比べると低くはないが、回答で「給与」が一番多いにも関わらず市内での就職者数が少ない。理由としては、「給与」以外の「働きがい」や「雰囲気」を重要視した結果とも考えられる。